

子どもたちの学びと遊びを中・長期に支える「プロジェクト結(ゆい)」

8月に「アカデミーキャンプ2011」を開催

御殿場 YMCA 国際青少年センター東山荘に、福島県の子どもたち約120名を招待
「学びのプログラム」「遊びのプログラム」「ディスカッションプログラム」を提供

プロジェクト結コンソーシアム（以下、プロジェクト結）がサポートする「アカデミーキャンプ実行委員会」は8月7日より約1週間ずつ、静岡県御殿場市 YMCA 国際青少年センター東山荘にて「アカデミーキャンプ2011」を開催し、キャンプへ招待する合計約120人の福島県の子どもたちへ、「学びのプログラム」「遊びのプログラム」「ディスカッションプログラム」を提供します。

本キャンプは、東日本大震災後の不安定な環境の中、屋外で心おきなく遊ぶ機会を少なくしている福島県の子どもたちを対象に、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科、斉藤賢爾さんの「福島の子どもたちとその家族に笑顔を」という思いを出発点とし、様々な大学・企業・団体のご協力・ご支援によって実現に至りました。

このキャンプには以下3点の特徴があります。「長期滞在型キャンプ」であること、「大学・企業・公益団体等が連携」して実現していること、「福島の子どもをチーム」にするようなプログラムの工夫がされていることです。この大学・研究機関・企業・団体・アスリート・アーティスト等の連携により、個性ある26の体験型プログラム展開が可能となりました。

キャンプの特徴や主なプログラム、実施概要については、以下参照ください。

■キャンプの特徴

●長期滞在型キャンプ

実施期間は約1週間。親元を離れ、同世代の子どもたちと大自然の中で、夏休みらしい時間をたっぷり過ごします

●大学・企業・公益団体等が連携

実施目的に賛同した複数の大学研究機関・公益団体・NPO・アスリート・企業などが連携して、様々なプログラムを企画・展開します。知的好奇心をくすぐる、日頃なかなか目にすることのない領域の技術や知識に触れることができます。

●福島の子どもをチームに

このキャンプで最も注力することはチームビルディング。集団生活を過ごす中での規範順守に加え、子どもたちが集まる中での“助け合い”、“学び合い”を生み出すようなプログラムを展開します。

■主なプログラム

●学びのプログラム

- ・ 星空を眺めよう (東京大学 高梨直紡さん)
御殿場の夜の星空を、国立天文台の協力を得て、専門家の解説を聞きながらみんなで眺めます
- ・ 「触れる地球」で生きている地球を体感しよう① (京都造形芸術大学 竹村真一さん)
世界初のデジタル地球儀を使って、地球という星の不思議さ、すばらしさ、また未来にむけた私たち人類の課題を考えます。
- ・ 「触れる地球」で生きている地球を体感しよう② (慶應義塾大学 斉藤賢爾さん)
①の授業でだされた宿題の内容を発表、共有します
- ・ 遷画～シルクロード (国立情報学研究所 北本朝展さん)
シルクロードの文化遺産に親しむとともに、デジタル画像を組み合わせたオリジナル絵はがきを作ります
- ・ 鉄道の安全は、どうやって守られているの? (JR 東日本有志 犬塚史章さん)
世界一安全と言われる日本の鉄道の仕組みを、みんなで学びます
- ・ 生き物と結晶とナノの世界 (慶應義塾大学 緒明佑哉さん)
結晶をつくる実験、貝殻の強さの体感を通じ、結晶と生き物とナノの世界を学びます
- ・ フィジカルコンピューティング! (IIJ 技術研究所 島慶一さん)
マイコンとセンサを使って、私たちが住む世界とコンピュータの世界の間をつなぎます
- ・ 思い出を切り取ろう (駒澤大学 南政樹さん)
GPS 付デジカメを使って、身の回りのデジタル技術を体験しながら仕組みを学びます
- ・ プロカメラマンからテクニックを学ぼう (プロジェクト結 & Fight Japan)
本格的なカメラテクニックを学び、現役ファッションモデルの撮影に挑戦します
- ・ ロボットはいつか心を持つのかな? (慶應義塾大学 斉藤賢爾さん)
マイコンとレゴブロックを使って光に向かって動くロボットを作ることを通して、ロボット工学・サイバネティクス・人工知能の世界への扉を開きます
- ・ 片道 7万 2000km の旅～衛星を使ってインターネット～ (慶應義塾大学 村上滋希さん)
衛星通信を用いたインターネットを使ってインターネットや衛星通信の仕組みを学びます
- ・ Let's Play! (PLAY="お芝居"で、PLAY=遊ぼう!) (玉川大学芸術学部 松村悠実子さん)
演劇の表現ゲームを通し、想像から創造のプロセスを楽しく学びます
- ・ CPR 学習プログラム (レールダル メディカル ジャパン)
救急クイズと心肺蘇生に関する体験型のワークショップを行います

●遊びのプログラム

- ・ 自然体験プログラムーオリエンテーリング (YMCA)
東山荘周辺の自然をつかってオリエンテーリングを実施します
- ・ 富士山で遊ぼう (YMCA)
富士山の砂地を走る“砂走り”など、日本一の山で色々な遊びを展開します
- ・ バーベキュー&キャンプファイヤー (YMCA)
みんなで楽しくご飯をたべたり、歌を歌ったりして遊びます
- ・ ミニバイク&テコンドー体験 (プロジェクト結 & Fight Japan)
プロのバイクレーサーやテコンドーの日本代表選手などと一緒に体を動かします
- ・ OZTAG ラグビー (プロジェクト結 & 日本ラグビーリーグ協会)
腰につけた紐を取ったり取られたりしながら、パスをまわし相手ゴールを目指します

- ・フットサル (プロジェクト結 & Fight Japan)
J 2 湘南ベルマーレのコーチと一緒に、フットサルをして一緒に体を動かします
- ・キネクトで遊ぼう (日本マイクロソフト株式会社)
体を動かして遊ぶテレビゲーム「キネクト」に全員参加でチャレンジします
- ・アート&遊び (山崎那菜さん)
絵具やクレヨンを使って、めいっぱい遊びながら表現をします
- ・ボディペインティングに挑戦 (山崎那菜さん)
全身をキャンバスに見立てて絵を書いていきます
- ・空き缶を彫金して、自分だけのペンダントやキーホルダーを作ろう (ミツバチ&アダン)
空き缶の底板を切り出して磨き、名前や誕生日を刻印し、ネックレスやキーホルダーに加工します
- ・再生紙を使った、手作り葉書教室 (森永乳業株式会社)
牛乳パックを紙成分に分解した溶液から、自分たちで紙をすいてアイロンで乾かします
- ・即興芝居に挑戦! (プロジェクト結 & 6-dim+<ロクディム>)
台本を一切使わない、即興演劇・即興コントに子どもたちが挑戦します

●ディスカッションプログラム

- ・テーマディスカッション (プロジェクト結)
20年後の日本や世界について、みんなでアイデアや意見を交換します

■実施概要

- 対象
福島県在住の小学校4年生～中学生 合計120名
- 会期
 - ・第1期 : 2011年8月7日(日)～12日(金) 5泊6日
 - ・第2期 : 2011年8月16日(火)～20日(土) 4泊5日
 - ・第3期 : 2011年8月21日(日)～26日(金) 5泊6日
- 会場・宿泊
日本YMCA同盟 国際青少年センター 東山荘
〒412-0024 静岡県御殿場市東山1052
- 主催
アカデミーキャンプ実行委員会
 - ・一般社団法人 プロジェクト結コンソーシアム
 - ・慶應義塾大学 SFC 研究所インターネットと社会・ラボ
 - ・駒澤大学グローバルメディアスタディーズ学部 南政樹ゼミ
 - ・特定公益増進法人 財団法人 日本YMCA同盟
- 特別協力
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

※プログラムや実施内容は、天候その他の状況により一部変更になる場合がございます

【本件に関するお問い合わせ先】

一般社団法人プロジェクト結コンソーシアム 事務局 (担当: 荻原・福岡・上木原)
〒108-0073 東京都港区三田3丁目1-7 東宝三田ビル302

- ・プロジェクト全般について ⇒ Email: info@project-yui.org
- ・ご取材に関するお問い合わせ ⇒ Email: press@project-yui.org
- ・ウェブサイト ⇒ URL : <http://project-yui.org/>